

予算トピック

新年度の主な新規・拡充事業です

病児・病後児保育施設

2716万円

保育を必要とする乳児・幼児、または保護者の労働や疾病などで家庭での保育が困難な児童が疾病にかかった場合に保育を行う診療所を併設した病児・病後児保育施設に対して委託料を支払います。



海田町にもできました



大切な命を育みます

※県立広島病院HPより

特定不妊治療費の助成

150万円

妻（事実婚を含む）が43歳未満の町内在住の夫婦に対して、保険適用外の先進的な不妊治療費の一部を助成します。（国の先進医療会議において審議された技術に限る）

- ・ 治療1回あたり 自己負担額の1/2（上限5万円まで）
- ・ 1子ごとに6回まで（初回治療が40歳以上の場合は3回まで）

パートナーシップ宣誓制度の実施

14万円

同性のパートナーでも安心して生活できる社会の実現と社会的理解の促進を図るため、日常生活において相互に協力し合うことを約束した関係である旨の宣誓書を提出することにより、海田町では、受領証及び受領カードを交付することになります。



こんなイメージです

デジタル化によるサービスの充実

2924万円

住民票などの証明書交付や転出入時などにマイナンバーカードや庁舎設置のタブレット端末使用により、手続きの省力化ができます。

またコンビニエンスストアで発行できる証明書が、住民票・印鑑証明書など5種類でしたが、これからは、個人町県民税課税証明書と所得証明書が追加され、7種類となります。



便利になります

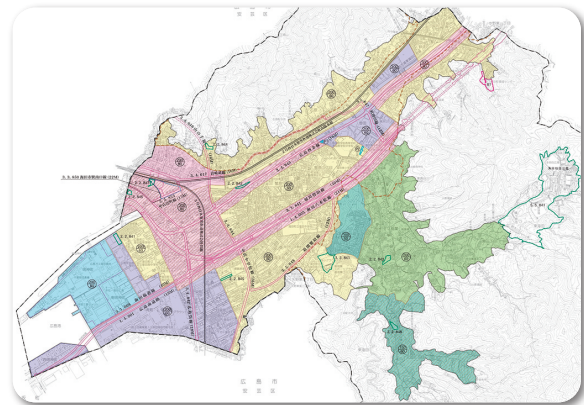


ここに橋ができます

新畝橋の詳細設計

6000万円

新畝橋を整備するため詳細設計します。
設計が終われば本格的な工事を始めます。



新駅できるかな？

新駅の具現化を含めた
都市計画調査

2610万円

新駅整備の可否を含めた大きく3事業の調査業務をします。
①海田市駅周辺を中心としたまちづくりの課題整理
②海田東地区拠点調査業務
③計画的な土地利用を行うため、用途や容積率の見直しや課題整理



海田町で一番大きい国信の備蓄倉庫

消防団に
救命ボートなどを整備

60万円

多様化する各種災害に適切かつ効果的に対応するため、町内消防団に救命ボートなどの必要な資機材を整備します。

- ・ゴムボート 2艘
- ・エアポンプ 2台
- ・フットポンプ 2台
- ・救命うきわ 2個
- ・フロートイングロープ 2本



探してみてください

デザインマンホールの
設置

130万円

広島市と連携し、西国街道に同デザインのマンホールを設置し、町の魅力づくりを進めます。令和4年度は3か所を整備し2か年で6か所を整備する予定です。
広島市と海田町の西国街道全域で統一されたデザインのマンホールになります。